

要請番号 (JL51222B11)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|-----|------------|----------|------|-------|------|-----------------------|
| ガーナ | D235 自動車整備 | 20~45歳のみ | 個別 | 交替3代目 | 2年 | ・2023/3・2023/4・2024/1 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ビリワ職業訓練校

3) 任地 (セントラル州ビリワ) JICA事務所の所在地 (アクラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約3.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1974年に設立された職業訓練校で、自動車整備、服飾、情報通信技術科など10コースを開講している。生徒数は約1,500名、講師は50名でガーナにある職業訓練校の中で最大級の訓練校である。過去に建築、手工芸、家政、PCインストラクターなどのJICA海外協力隊の派遣実績がある。現在、前任の青年海外協力隊員が活動中である(2024年1月まで)。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同配属先の自動車整備コースでは、訓練生に対して自動車整備の基礎理論から実習までガーナの国家試験に準じたカリキュラムに沿って座学4割:実技6割の割合で授業を実施している。初代のJICA海外協力隊員は、訓練生の理解度及び授業の質の向上を目標にカリキュラムに沿ったTLMs(Teaching and Learning Materials)を作成し授業に取り入れた。2代目隊員は整理整頓といった5Sカイゼン手法を用いて、実習授業のより効率的な実施体制の構築を行っており、2024年1月まで活動予定である。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 同僚講師と協力して、自動車エンジンの分解・組み立て等の基本的な実習指導を行う。(10コマ/週程度)
 - 同僚講師への電子制御システムなどの知識・技術共有および助言を行う。
 - 外部診断機(OBDスキャンツール)の使用方法をマニュアル化し、同僚へ指導すると共に実習に取り入れる。
 - 不足している電気系統等に関する教材を作成する。
- ※2~4については、可能な範囲での活動を同僚講師と共に行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ガソリンエンジン(Volkswagen製)、ディーゼルエンジン(HINO、ISUZU製)、カットモデル(クラッチ、マニュアルトランスミッション、ディファレンシャル、ドラムブレーキ)、分配型インジェクションポンプ、外部診断機1台、工具一式

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

校長(男性、大卒、50代)

同僚講師17名(30代~50代)うち自動車整備科の講師3名(男性、30代2名、50代1名)

活動対象者:

中学校卒業者 約120名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(2級ガソリン・ジーゼル自動車整備士) [学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：専門的な知識・経験を要するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(25～35°C位) [電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水源]：(不安定)

【特記事項】

不安定期な停電、断水がある。
生活使用言語は主にファンティ語、現地訓練期間中に語学訓練を行う。

【類似職種】